

2019年11月10日児童祝福礼拝

## 神さまに呼ばれたサムエル

(1サムエル3・1～19)

きょうは児童祝福礼拝です。お話の対象は子供たちです。大人の皆さまも童心に返ってお聞きください。

### 一、サムエルさん

サムエルさんは子供の時から、神さまの宮で仕えていました。サムエルさんのそばには、神さまの宮に仕えるエリ先生がいました。サムエルさんはエリ先生のことを聞いて成長しました。

エリ先生は年をとっておいじさんになり、目が弱くなり、夜になるとほとんど何も見えませんでした。サムエルさんは、毎日エリ先生を助けていました。

サムエルさんは、神の箱のそばで寝ていました。「神の箱」は、とてもとてもたいせつな箱でした。その中には、たいせつなものが入っていました。昔、モーセさんが神さまから授かった十のことうばが書かれている、二枚の板が入っていました。神の箱のそばには、ともしびがありました。夜になると火がともされ、朝まで明るくしました。

### 二、神さまがサムエルを呼ばれた

ある日の夜のことです。サムエルさんが眠っていると、神さまが呼ばれました。「サムエル、サムエル」と。サムエルさんは、エリ先生が呼んでおられ

るのかと思いい、「はい、ここにおります」と返事をして、エリ先生のところに行きました。「はい、ここにおります。お呼びになりましたので」と言いました。エリ先生は「呼んでいないよ。帰って、寝なさい」と言いました。サムエルさんは帰って、布団の中に入って寝ました。

しばらくしてから、再び、神さまが呼ばれました。「サムエル、サムエル」と。サムエルさんは、エリ先生が呼んでおられるのかと思いい、「はい、ここにおります」と返事をして、エリ先生のところに行きました。「はい、ここにおります。お呼びになりましたので」と言いました。エリ先生は「呼んでいないよ。わが子よ。帰って、寝なさい」と言いました。サムエルさんは帰って、再び布団の中に入って寝ました。

しばらくして、神さまが三度目に呼ばれました。「サムエル、サムエル」と。サムエルさんはエリ先生が呼んでおられるのかと思いい、「はい、ここにおります」と返事をして、エリ先生のところに行きました。「はい、ここにおります。お呼びになりましたので」と言いました。エリ先生は悟りました。神さまがサムエルを呼んでおられると。そこで、言いました。「サムエルよ。行って、寝なさい。今度呼ばれたら『主よ、お話をください。しもべは聞いております』と言いなさい」と。サムエルは行って、自分のところで寝ました。

それからしばらくすると神さまが来られ、そばに立って呼ばれました。「サムエル、サムエル」と。サムエルさんはエリ先生に言われたとおり、「お話をください。しもべは聞いております」と言いました。

### 三、神さまがサムエルに語られた

神さまはサムエルさんに語られました。それは、たいへん怖い内容でした。神さまは語られました。「わたしは、エリの家を永遠にさばく。エリは、息子たちが悪いことをしているのを知りながら、戒めなかった。エリは、わたしよりも息子たちのことを重んじた。エリの家の罪は永遠に赦されることはない」と。怖いですね。神さまにこんなことを言われたら、どうしようもありません。

朝になり、サムエルさんは起きました。サムエルさんは、神さまがおっしゃったことをすべて覚えていました。しかし、エリ先生に伝えることを恐れませんでした。神さまからのさばきのことばだったからです。サムエルさんが宮のとびらを開けるとエリ先生が呼びました。「わが子サムエルよ。」「はい、ここにおります」と答えました。エリ先生は言いました。「神さまがお前に語られたことばは、何だったのか。隠さないで、すべてを語りなさい」と、きびしく言いました。サムエルさんは、神さまがおっしゃったことをすべて、エリ先生に伝

えました。エリ先生は言いました。「そのお方は主なる神さまじゃ。神さまがみこころにかなうことを行われるように」と。その後、イスラエルとペリシテ人との間で戦いが起きました。イスラエルは負けてしまい、神の箱はペリシテ人に奪われ、エリ先生の二人の息子は死にました。エリ先生は、たいせつなたいせつな神の箱がペリシテ人に奪われたと聞いて、ショックを受けて倒れ、首の骨を折って死にました。神さまが少年サムエルに語られたとおりになりました。

### 四、イエス・キリストによって

皆さんは、神さまが語っておられることばを聞いたことはありませんか。ふつうはないと思いますが、私たちに語っておられます。どのように語っておられるのでしょうか。イエスさまによって語っておられます。イエスさまは神さまです。神であられるお方が、人となられたお方です。そして、私たちが正しい神さまからの罰を受けなくてすむように、私たちの身代わりに罰を受けてくださいました。それが、十字架です。イエスさまは、「あなたの罪はゆるさされました」とおっしゃってくださいます。「イエスさま。私が受けなければならぬ罰を受けてくださって、ごめんなさい。ありがとうございます」と申し上げましょう。